日本赤十字社 佐賀県支部
Japanese Red Cross Society

赤十字さが

2019
Vol.81
年2回発行（4,10月）

避難所で医療アセスメントを行う日赤佐賀県支部救護班

令和元年8月豪雨災害に対する災害救護活動

- 唐津市民講座～元気なうちに「もしものこと」を話し合おう～
- 今年もバルーン会場で献血を実施します！

公式Instagram開設！　公式Facebook更新中。

令和元年8月豪雨災害

日本赤十字社は被災された方々の声に耳を傾け、寄り添った支援を続けていきます！

すべては、被災者 のために！！

8月27日から降り続いた豪雨により、佐賀県内では甚大な被害が発生し、10市10町に災害救助法が適用されました。

日本赤十字社佐賀県支部では、ただちに災害対策本部を設置し、日赤本社や九州各県支部と連携して被災地に医療救護班や医療コーディネーターを派遣、救援物資の提供、義援金の受付など被災者の支援活動にあたりました。

医療救護活動・アセスメント調査

武雄市及び大町町の避難所に日赤医療救護班6班（佐賀県支部1班・福岡県支部2班・熊本県支部1班・長崎県支部1班・鹿児島県支部1班）を派遣するとともに、合わせて医療ニーズ等のアセスメント調査を実施しました。

避難所で救護活動を行なう救護班

出動する唐津赤十字病院救護班

子供達に問診する医師

救援物資

日本赤十字社では、災害時に被災者の方々に配布するための救援物資を各市町の日赤地区分区に備蓄しています。今回、市町からの要請に基づき、安眠セット、緊急セット、毛布などの救援物資をお届けしました。

配布された安眠セット

災害ボランティア

日本赤十字社の活動は、平時・災害時に関わらず多くのボランティアの方々に支えられています。8月29日（木）に「日赤さが災害ボランティアセンター」を立ち上げ、連日、多くのボランティアが訪れ、県外の医療救護班の誘導や救援物資の送達、事務支援など、救護活動を支えていただきました。

開設された災害ボランティアセンターで受付するボランティア

救援物資を搬送するボランティア

被害状況（令和元年9月11日時点）

※佐賀県内

- 死　　者 …… 3名
- 意識不明 …… 1名
- 住家被害 …… 4,347棟
- 避難者数 …… （ピーク時） 2,940人

救援物資（令和元年9月11日時点）

※佐賀県内

- 毛　　布 …… 70枚
- 緊急セット …… 366名分
- 安眠セット …… 470名分
- タオルケット …… 270枚
- バスタオル …… 200枚

［ 佐賀新聞社提供 ］

義援金募集のお知らせ

■義援金名称

令和元年8月豪雨災害義援金

■受付期間

令和元年9月2日（月）～令和2年2月28日（金）

■義援金受入窓口

日本赤十字社佐賀県支部、唐津赤十字病院、佐賀県赤十字血液センター、市町の日赤窓口（社会福祉協議会）…土日祝日を除く

■金融機関

・佐賀銀行（※1）呉服町支店（普）2060633
　日本赤十字社佐賀県支部 支部長　指山 弘養

・ゆうちょ銀行（※2）（普）00120-7-696975
　日赤令和元年8月豪雨災害義援金

※
お寄せいただいた
義援金は、全額
「佐賀県義援金配分委員会」
を通じて被災者に
お届けいたします。

※1 佐賀銀行各本支店における窓口の振込手数料は無料です。
※2 ゆうちょ銀行における窓口での振込手数料は無料です。
※3 上記以外の他銀行からの振込やATM、インターネットバンキング等を利用する場合の振り込み手数料は別途かかる場合があります。

佐賀県支部に義援金を寄託する久光製薬㈱（左500万円）と松尾建設㈱（右200万円）

日赤佐賀県支部の受付状況

令和元年度　地域がん診療連携拠点病院

第10回 唐津赤十字病院

市民公開講座

元気なうちに「もしものこと」を話し合おう

人生会議

ACP アドバンス・ケア・プランニング

どなたでもご参加いただけます。家族や友人と一緒にぜひ、ご参加下さい！

開催日時 2019 **11.10**（日） 13:30～16:00（開場13:00）

入場無料［事前申し込み不要］

会場 唐津市高齢者ふれあい会館「りふれ」（りふれホール）

佐賀県唐津市二タ子３丁目155-4

■司　会　唐津赤十字病院　がん医療推進センター長　鮫島 隆一郎

病院と在宅医療の連携

講演 「家で肺がんの母の最期を看取って思うこと」

家族　瀬川 幸子さん ｜ 唐津赤十字病院呼吸器内科医師　梅口 仁美

特別講演 人生会議 「縁起でもない話をしよう」

鹿児島県 きいれ浜田クリニック　院長　浜田　努 先生

主催 唐津赤十字病院

お問い合せ／TEL 0955-72-5111

後援 佐賀県、唐津市、玄海町、一般社団法人唐津東松浦医師会、伊万里・有田地区医師会、唐津東松浦歯科医師会
伊万里・有田地区歯科医師会、佐賀大学医学部附属病院、地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館
独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター、一般社団法人唐津東松浦薬剤師会、佐賀県病院薬剤師会
NPO法人クレブスサポート、佐賀新聞社、び～ぷる放送、サガテレビ、NHK佐賀放送局、エフエム佐賀、NBCラジオ佐賀
FMからつ86.8MHz

今年も バルーン大会で献血を実施します！

2019佐賀インターナショナルバルーンフェスタ会場において、以下の日程で献血を実施します！
寒くなり始める10月下旬以降は血液が不足してしまう時期です・・・(:_;)
輸血が必要な患者さんに安定して血液をお届けするため、ぜひご協力をお待ちしております！

日　程　2019年10月31日（木）～11月4日（月）《5日間》
受付時間　8:30～12:00、13:30～16:00

＼呼びかけもがんばるーん！／

昨年の会場の様子です。

複数回献血クラブ「ラブラッド」会員募集中！

会員になると…

- 全国すべての献血ルームの予約が可能に！
- ポイントを貯めて記念品と交換！
- 血液の検査結果等を含む献血記録がいち早くわかる！
- 過去の献血記録が確認できる！

などなど便利なサービスが
たくさんあります！

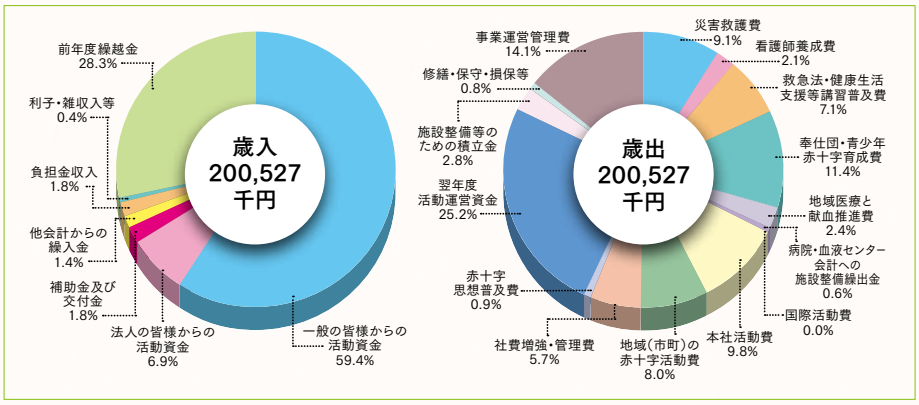
入会はこちらの
QRコードから
お願いするっち！

6月 6(木) 令和元年度“第1回支部評議員会”を開催！

■H30年度事業報告と収支決算が承認されました

評議員会は支部の最高議決機関です。支部及び唐津赤十字病院の事業報告と収支決算のほか、佐賀県赤十字血液センターの事業報告について説明がありました。

平成30年度決算報告《支部》



唐津赤十字病院

平成30年度
医療施設特別会計決算(千円)

収　入	9,368,835
支　出	9,500,384
差　引	△131,549

6月 8(土)～9(日) 日赤佐賀県支部常備救護班要員研修会！

■初の佐賀大学医学部附属病院との合同訓練

6月8日(土)～9日(日)にかけて、日赤佐賀県支部常備救護班4班ほか運営スタッフや佐賀大学医学部附属病院の医師らを含めて総勢47名が、唐津市の波戸岬少年自然の家で医療救護班訓練を実施しました。今年は、初めて佐賀大学医学部附属病院と情報通信の分野で合同訓練を行い、激甚・頻発・広域化する災害に備え、連携を強化しました。

6月 10(月) 一般社団法人フードバンク協和様へ備蓄食料を寄贈！

■当院では初の試み

6月10日(月)、唐津赤十字病院において一般社団法人フードバンク協和様へ、当院に災害時用として備蓄している食料のうち、賞味期限の迫っている約4000食分の備蓄食料を寄贈いたしました。フードバンクとは、まだ食べられるにもかかわらず廃棄されていた食料を、子供食堂や児童養護施設などへ寄付する拠点となるものです。当院は災害拠点病院として、災害時への備えを常に心がけており、備蓄食料をこのような形で活用していただくことで、より一層の社会貢献に資するものと考えております。

6月 25(火) 株式会社中山鉄工所様からソーラーWiFiステーションの寄贈！

■インドネシア赤十字社の災害救護活動を支援

㈱中山鉄工所(武雄市)様は、災害多発国のインドネシア赤十字社の活動を支援しようと、同社が製造した災害時などに利活用できる防災関連機器「ソーラーWiFiステーション」を、日本赤十字社を通じて贈呈することとなり、令和元年6月25日(火)に機器の贈呈式を執り行いました。この機器は、ソーラーによる電源と蓄電、携帯電話への充電、WiFi環境の構築によるインターネット、カメラ機能など、災害関連情報を迅速に送受信が可能となる機能を有しており、インドネシア赤十字社の災害救護活動の一助となることが期待されます。

7月 21(日)

July

献血ふれあいフェスタ ～献血功労者表彰式～

■佐賀学園高等学校3年生田中利奈さんに「一日所長」を委嘱しました

日頃より献血にご協力いただいているみなさまへ感謝の気持ちを込めて、ゆめタウン佐賀において「献血ふれあいフェスタ」を開催しました。

表彰状等受賞団体

◆厚生労働大臣表彰状
佐賀大和工業団地協同組合

◆厚生労働大臣感謝状
佐賀北ライオンズクラブ
佐賀第一ライオンズクラブ
株式会社ツインスター

◆佐賀県知事感謝状
中国塗料株式会社 九州工場

◆日本赤十字社金色有功章【活動20年以上】
株式会社ニチノーサービス佐賀事業所
学校法人江楠学園 佐賀工業専門学校
佐賀県警察本部
大電株式会社 佐賀事業所
学校法人龍谷学園 龍谷高等学校

◆日本赤十字社銀色有功章【活動15年以上】
鳥栖養基ライオンズクラブ
フレスポ鳥栖
一般社団法人佐賀県農協会館

◆日本赤十字社佐賀県支部長感謝状【活動10年以上】
株式会社NEOMAX九州
伊万里警察署
九州製鋼株式会社 佐賀工場
三菱ふそうトラック・バス株式会社 九州ふそう 久留米支店

8月 1(木)～5(月)

August

令和初「リーダーシップ・トレセン」開催！

■～絆を深め、充実した表情へ～

「トレセン」は、児童・生徒が集団宿泊体験を通して、学校や地域におけるリーダーを育成することを目的に開催。今年度も北山少年自然の家において、JRC指導者やボランティアスタッフなど多くの方々に支えられ、充実したトレセンとなりました。小学校からは、7校から33名、高等学校からは4校から20名の児童生徒が参加。

※台風8号接近のため高等学校の部は、期間縮小し1泊2日で開催。中学校の部は、中止となりました。

8月 7(水)～8(木)

夏休みに献血模擬体験！

■「キッズ献血」を実施しました！

8月7日(水)、8日(木)に佐賀県赤十字血液センターにおいてキッズ献血を実施しました。当イベントには小学校3年生から6年生までのこども達が参加し、問診や事前検査、針を刺さない模擬採血などで献血を体験してもらいました！献血ルームや供給車両の見学も行い、献血についてたくさんのことを学んでいただきました(^^)

赤十字
Supporters
サポーターズ
Vol.4

【ニャさん】

【井上さん】

【谷河さん】

唐津赤十字病院 外来ボランティアスタッフ

Red Cross Supporters

“患者さんとの会話は元気の源”

「おはようございます！」「今日の体調はいかがですか」唐津赤十字病院の正面玄関では、毎朝明るい声が飛び交う。

正面玄関に入ってすぐの所に設置された再来受付機。その操作をしながら、患者さんに明るく声かけを行うのが、井上さんら外来ボランティアスタッフである。

朝早くから来院される再来患者さんの受付のサポートをしながら、外来全体の様子に目を配っている。具合の悪そうな患者さんへのすばやい声かけ、院内の道案内、車椅子の手配もお手の物だ。新病院開院当初から培ってきた豊富な経験が、唐津赤十字病院の朝を支えている。

「長年勤めていた日赤で、新病院に戸惑う患者さんや高齢者の方の役にたてればと思って」と語るのは、元看護師の井上さん。3名のボランティアスタッフをまとめるリーダー的な存在で、明るい笑顔が印象的だ。

「新しい病院でも良い気持ちで受診してもらえるように、声かけは一番大事にしていることですね。挨拶や声かけに対して、ありがとう、元気をもらえると言ってもらえるのはうれしくて。患者さんに少しでも勇気を分けてあげられればと思って毎日励んでいます。」37年勤めあげた当院で、退職後もなお、患者さんを想い活動を続けている。

ベトナム人のニャさんは、唐津で仕事をしながらボランティアに携わっている。「仕事以外でも人の役に立つようなことがしたいと思い、ネットでボランティアスタッフを募っていた日赤を見つけた。仕事（接客業）にも共通する『明るく笑顔で接する』ことで、患者さんも笑顔を見せてくれる。いろいろな人と出会いがあり、とても充実しています。」

病院職員との縁でボランティアに携わることになった谷河さんは、「ボランティアさんを探してほしいとの依頼を受けたが、子供に勧められて自分でやることにした。病院にはいろんな人がいて、接する中で自分も成長できていると感じる。様々なハンディを抱える方に対して、自分にどのようなことができるかを日々考えています。」と語ってくれた。

「人の役に立ちたい」という共通の想いで集った井上さん、谷河さん、ニャさんは、ボランティアを通して今日もまた当院に笑顔の花を咲かせている。

赤十字の活動は、多くのボランティアの方に支えられています。老若男女問わず、ボランティア活動に興味のある方は、ぜひ日本赤十字社佐賀県支部までお問い合わせください。唐津赤十字病院でのボランティアについては、当院ホームページをご参照ください。（https://www.karatsu.jrc.or.jp）

広報誌「赤十字さが」vol.81 令和元年10月1日発行　編集・発行◉日本赤十字社 佐賀県支部

日本赤十字社

佐賀県支部　〒840-0843　佐賀市川原町2番45号　TEL.0952-25-3108

唐津赤十字病院　〒847-8588　唐津市和多田2430番　TEL.0955-72-5111

佐賀県赤十字血液センター　〒849-0925　佐賀市八丁畷町10-20　TEL.0952-32-1011

ご愛読
ありがとうございます。